

教職員研究チーム活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	芦屋市立山手小学校 職・氏名 教諭 内藤 早央里	研究チーム名 (かがやき)
-----------------	-----------------------------	--------------------

研究テーマ分類番号 (17)

(1)研究テーマ	
確かな人権感覚を持ち、主体的に生きる子どもの育成をめざして ～若手教員の総合的な教師としての力量を高めるために～	
(2)研究経過及び具体的な取組	
4月6日(水)	学級開きに向けた、意見交流会 【実施場所】相談室1 【人数】13名 (+先輩教師1名) 【交流内容】・当番表の効率のよい作り方・朝の会、終わりの会の内容 ・子どもたちをその気にさせ、のせるコツ。
4月20日(水)	教育実践についての意見交流会 【実施場所】校長室 【人数】13名 【交流内容】・学級における、気になる子どもの様子について ・保護者対応について ・第1回目の授業参観にむけて
6月13日(月)	体育実技(水泳指導) 【実施場所】多目的ホール 第2音楽室 【人数】13名 【講座講師】打出教育文化センター指導主事 【講座内容】『子どもたちが教え合う水泳学習』 ・体育の見方を変える ・「体力」を高めるとは。 ・子どものやる気に目を向け、人から受け入れてもらっているという自信(他者受容感)をどう高めるか。
6月24日(金)	個人懇談会、あゆみの記入にむけての研修会 【実施場所】校長室 【人数】13名 【講師】本校 教頭 【研修内容】「あゆみ」の所見について
8月31日(水)	『教師力をつけるために』研修会 【実施場所】4年2組教室 【人数】13名

【講 師】本校 教頭

【研修内容】『教師力をつけるために』

- ・教職員は、法律に守られた公務員であるがゆえに、常に世間の厳しい目が向けられている
- ・どんな子どもに育てたいのか常に考えたい

11月25日（金）『対話（＝言語場）を活かして確かな学びを創造する授業づくり』研修会

【実施場所】第2音楽室

【人 数】13名

【講 師】神戸大学附属小学校主幹

【研修内容】・教育に関する今日的な課題

- ・コミュニケーションとは
- ・対話的相互作用の学びについて
- ・多声性に支えられた言語場とは